



## ～現場監督のひとごと～



# 雷とゲリラ豪雨被害の緊急レポート



暑さを増加させる耳をつんざくようなセミの鳴き声は少々控えめになり、夕暮れ過ぎには秋の気配を感じさせるスズムシの音色が聞こえる季節となりましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。体調を崩しやすい時期ですので、みなさんご自愛下さい。

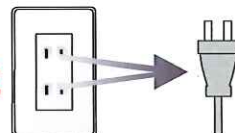
さて、今年の夏はとにかく暑かったですね。そして恐怖を感じるほどの雷が発生する事が多かったですね。さらにゲリラ豪雨による被害も発生しました。

今回は実際にあった雷と豪雨の被害についてレポートします。



落雷の被害として数件あったのは、**インターホンの故障**です。落雷が直撃すると被害が大きくなるのは想像できますが、近くに落ちた場合でも誘導雷と言って、過電流が地面を流れ、埋設している配線を伝わって機器に悪影響を与えてしまうことがあるのです。

家電製品などが故障するケースも多いので、**雷が発生しそうな時は、生活に影響のない家電のコンセントは、抜くようにして下さい。**



そうは言っても冷蔵庫やエアコンなどは抜けないので、雷ガード付きのコンセントタップを使用するのもひとつです。どうしても防ぎきれない事でもありますので、ご加入の火災保険の保証内容をいま一度、確認してみてください。



記録的短時間大雨警報が何回か発令されて、猛烈な雨も経験しました。お庭に水が溜まり心配されたというユーザー様も数名いらっしゃいました。

現在ほとんどの地域で雨水は宅内で処理するように義務づけられ、雨樋からの排水は雨水枡と呼ばれる砂利の入った浸透枡に流れていきます。しかし、その排水能力よりも雨の降る量の方が多くなっていましたので、逆流してお部屋に浸入してしまったケースもありました。

泥や落ち葉が堆積すると浸透能力が落ちてしまいますので、時々フタを開けてシャベルやお玉で掃除することも、気休めかもしれませんが必要かと思えます。

やり方が分からない？という方や、うちは大丈夫？という方は弊社スタッフへご相談、お問い合わせ下さい。

建設部 山川



## 社長インタビューにふじみ野市の中学生が来社しました!!

ふじみ野市の中学3年生の藤岡さんが、総合学習の取組みのため、お仕事インタビューに来社しました。藤岡さんは弊社スタッフの息子さんです。

初めはとても緊張していたそうですが、インタビューの後は「**自分の将来について、とてもためになりました!**」と笑顔でした。

「**優しくて人当たりが良く、本当に偉い人は偉そうにしないということが分かりました**」と感想をいただきました。

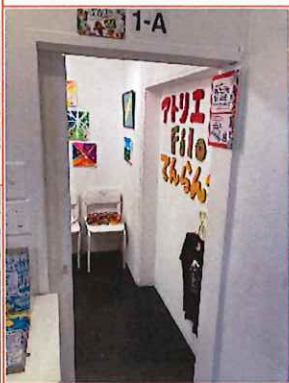
営業部 入倉

インタビュー風景



絵画造形教室アトリエFilo(フィーロ)開校1周年! デザインフェスタギャラリー原宿での作品展を観てきました!

昨年の11月号かわら版で紹介した、志木市本町5丁目のビル4階【絵画造形教室アトリエFilo】の第1回展覧会「アトリエFiloてんらん会」に行ってきました。絵画造形教室に通っている生徒さんたちの作品展ということで、夏休みの土日を含む3日間、7月26日(金)～7月28日(日)に原宿のアートギャラリーで行われました。



子どもたちの作品展と言えども、「近場の公民館などではなく本格的なギャラリーで」というのがアトリエ講師の服部さんならではのこだわりです。作品展会場の「デザインフェスタギャラリー原宿」は、JR「原宿駅」または副都心線「明治神宮駅」から徒歩5分、「ラフォーレ原宿」やニューバランスなどスポーツショップが立ち並ぶ明治通りから少し入ったところ。年代物のアパートをポップに改装した外観で、カフェやバーを併設した不思議空間を抜けると、館内は真っ白のアトリエ空間が並ぶ本格的なギャラリーとギャップの楽しい施設です。

通りから少し奥まった立地ながら「アトリエFiloてんらん会」を訪れる人は引きを切らず、私が伺った時には先客は3名、ふらっと立ち寄ったという若いカップルさんたちと服部さんが共通の話題で盛り上がっていたところでした。1人でアトリエ巡りをしている人や、「オジャマシマス」と覗きに来る外国人観光客など次々やってきます。

お母さんと竹下通りで買い物しながら来たというアトリエの生徒さんは、自分の作品のチェキを買って嬉しそうに記念写真を撮っていました。子供たちの作品は小さな粘土人形のほか、飾られていた絵のチェキ(100円)を購入することができて、売り上げはそのまま本人に還元されるそうです!

マスキングテープとシールを使った子供たちの小さな作品には、「オーロラのそらの中」など素敵なタイトルがついていて、作品を仕上げた後にじっくりとタイトルを考える子が多かったそうです。



ひときわ目を引いたのは、思い切りよい筆致で描かれた「弟が好きなバナナ」。額の黒枠と深みのある緑色に引き立てられたバナナがとても鮮やかでおいしそうです。この絵は昨年12月に入会した中学生の男子の作品だそうです。

勉強はできる子ですが美術が苦手で、親御さんともども困り果てて・だったそうです。通い始めてからは絵を楽しんでかけるようになり、相乗効果で学校の美術の成績も上がっているそうです。次回の作品展での成長を楽しみに、その子のチェキを購入させていただきました。



アトリエの子供たちも大人も楽しめる素敵な展覧会でした。絵画造形教室アトリエFiloでは随時入会募集中です。幼児・児童クラス、中高生・大人のデッサン教室のほか、単発のワークショップも行っています。手芸作家さんとのコラボ企画など、この秋も楽しい催しが目白押しです。ぜひ公式サイト又はInstagramからチェックをお願いします!

営業部 入倉

絵画造形教室アトリエFilo



〒353-0004

埼玉県志木市本町5-23-7 第5ナカタビル401

<https://atorie-filo.studio.site/>

公式サイト

Instagram



株式会社光陽

〒351-0022

埼玉県朝霞市東弁財1丁目7番30号

TEL048-465-1151 (代表)

- 瓦版委員: 老川、秋田、佐藤  
山田、鹿江、坂下、山中
- 発行日: 令和6年 9月 1日

休業日・夜間緊急連絡先

㈱バイオニアコミュニティー  
TEL048-476-0260